

5

a, b, x は実数とし、 A, B, C を次のように定める。

$A = x^2 - x - 2, B = (x + 2a)(x - 3a), C = |x - b|$

- (1) 次の ～ に当てはまるものを、下の①～③のうちから1つずつ選べ。
- (i) $A < 0$ であることは、 $x < 2$ であるための 。
- (ii) $a = 1$ のとき、 $A > 0$ であることは、 $B > 0$ であるための 。
- (iii) $b = 2$ のとき、 $A < 0$ であることは、 $C < 1$ であるための 。
- ① 必要十分条件である ② 必要条件であるが十分条件ではない
- ③ 十分条件であるが必要条件ではない ④ 必要条件でも十分条件でもない
- (2) $a > 0$ とする。 $A < 0$ であることが $B < 0$ であるための十分条件であるとき、 a のとりうる値の範囲は $a \geq \frac{\text{エ}}{\text{オ}}$ である。
- $A > 0$ であることが $C < 1$ であるための必要条件であるとき、 b のとりうる値の範囲は $b \leq \text{カキ}$, $\leq b$ である。

ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク